

2017年7月15日発行

K



(公社)神奈川県理学療法士会ニュース

The Kanagawa
Physical Therapy Association
News

P

7
2017
July
No.272

http://www.pt-kanagawa.or.jp

A

Kanagawa Physical Therapy Association

○発行 | 神奈川県理学療法士会 ○代表 | 林 克郎 ○編集 | 今井 祐子

○発行所 | 〒220-0003 横浜市西区楠町4-12 アーリア20 101号 Tel.045-326-3225/Fax.045-326-3226 E-mail:jimukyoku@pt-kanagawa.or.jp

○会員数

4,953名

[29.6.1現在]

Contents

P1▶巻頭言 P2▶新人教育プログラム P4▶会長行動報告 P5▶活動報告/会員ライフサポート部活動報告60報
P7▶学会情報 P8▶研修会・講習会 P11▶information P12▶編集後記/原稿送付先

巻頭言



目の前の仕事や組織にのめり込む

IMSグループ 医療法人社団明芳会
北小田原病院 藤永 祐人

タイトルは、私が好きな本に書かれていた一節を引用しました。「仕事なんて辛くてのめり込めない」、「今の職場が好きではないからのめり込みたくない」という方もいらっしゃると思いますが、一定期間はのめり込んでみるべき、というのが私の意見です。理由は後で述べます。

北小田原病院は、神奈川県南足柄市に位置する精神科・認知症・内科病棟を有する維持期の病院です。当院のリハビリテーション科身障部門は、平成27年4月に開設しました。それまでは精神科・認知症病棟のOTは在籍していましたが、身体障害に対するリハビリを行うPT、OT、STは在籍していませんでした。同じグループの病院に勤務していた私は、開設に合わせて転勤し、リハビリテーション科に身障部門を立ち上げ、入院患者並びに地域住民に対し貢献をしていく、という役割を与えられました。元々在籍していた病院で私は回復期病棟に所属しており、仕事にやりがいを感じていましたので、残りたい気持ちはありませんでしたが、大きな仕事を任された期待に応えたいという気持ちで転勤を決意しました。

しかし、転勤してからの仕事は簡単なものではありませんでした。以前の職場の維持期の病棟に所属する同僚から「維持期でも退院を促したり、重症の方にも丁寧に関わったりしている」という話を聞いていたので、そのようなイメージを持って転勤しました。しかし当時の当院の状況は全く異なり、寝たきりで静かに1日が過ぎる事が良い事、患者には目標や生き甲斐は無く、時には患者が物として扱われているとさえ感じました。また、身障部門を開設するという事は、新たに書類やカンファレンスが増える事になります。その為、時には心無い言葉を言われる事もあり、開設は他部署のスタッフにとっては単なる仕事の増加に過ぎないのだと感じ、無気力になっていた時期もありました。

それでもとにかく自分にやれる事、思いつく事に日々取り組んできました。PTとして運動療法は提供しますが、

それ以外にも趣味が家庭菜園だった患者と畑を耕したり、美術部出身の患者と水彩画を描いたり、回復期時代にはやった事のない関わりを色々と試しました。

一生懸命やっているとか何かしらの成果は得られるものでした。いくつかの病院を転々としてきた患者と家族には「先生の元に辿り着けて良かった」という言葉を頂きました。1年以上リハビリを継続した患者が、初めて家族の介助だけで自宅へ外出できた時の笑顔は忘れられません。また、他部署のスタッフが「カンファレンスを有効に感じています」と声をかけてくれたり、私が担当した院内講習会を病棟で伝達してくれたり、地域での公開講座を企画してくれたり、協力や支援をしてくれる事が増えたように感じます。

状況や立場は違えど、皆さんも何かに悩みながら仕事をした経験があるのではないのでしょうか。もしくは今まさに悩みに直面している方もいらっしゃるかもしれません。私は転勤した経験から、日々の仕事にのめり込んでみると、何かしらチャンスは巡ってくると感じました。これが冒頭の意見の理由です。巻頭言を書いている時期にもある看護師から「忙しさに押し潰されそうですが、なんとかやり甲斐のある職場に変えたいと思っています。是非連携していきたいです。」という話を聞いて、翌日以降のやる気に繋がりました。

どうしても目の前の仕事や組織にのめり込めないという方もいらっしゃると思います。それは仕方のない事です。仕事や組織から離れる(転職する)事が有効な場合も少なくないと思います。ただ、これも冒頭にお話した本の一節ですが「会社は『退学』せずに『卒業』する」事が重要だと考えています。

新年度を迎えて3か月が経ちました。新体制での仕事に慣れてきた方もいれば不満が出てきた方もいらっしゃると思いますが、まずは目の前の仕事や組織、そして何より目の前の患者や利用者へのめり込んでみてはいかがでしょうか。

新人教育プログラム

平成29年度新人オリエンテーションを終えて

総務部 佐藤 壘 (新百合ヶ丘介護老人保健施設つくしの里)

去る4月16日(日)13時から16時30分まで、横浜市教育会館にて平成29年度新人オリエンテーションが開催されました。

当日は4月にも関わらず気温が26度にも達し、一足早い夏日となりました。本年度はそんな暑さにも負けず、480名もの新人理学療法士のご参加をいただきました。例年よりも遥かに多い参加者数からも、新人の皆さんの前向きな姿勢を感じることができました。

オリエンテーションでは、林 克郎会長の挨拶と本会役員の紹介から始まり、各役員講師によるテーマ講演が行われました。各テーマ講演を通して、新人の皆様もこれから歩む理学療法士としての道へ、より一層想いを強められたのではと感じます。その想いを大切にしながら日々の臨床へ、そして研究活動や士会活動へと積極的に臨んでいただければと思います。

末筆では御座いますが、ご多忙の中、貴重な週末にも関わらず新人オリエンテーションの運営に多大なご協力をいただいた県士会事務所の皆様、役員の皆様に、深く感謝を申し上げます。



Gift

オリジナルカーシート
(150センチ程度まで)

日本ウイール・チェア株式会社
〒188-0014 東京都西東京市芝久保町2-22-31
TEL 042-463-1511 FAX 042-463-3730

そのほか当社では
福祉用具レンタル・販売
も取り扱っています





平成29年度 第2回新人教育プログラム研修会開催のお知らせ

公益社団法人 神奈川県理学療法士会 学術局 新人教育部

この度は、平成29年度 第2回新人教育プログラム研修会の詳細につきましてお知らせいたします。

- 開催日：平成29年10月1日（日）
受付開始時間 9：30～（予定）
- 開催地：麻布大学 8号館7階百年記念ホール
〒252-5201
神奈川県相模原市中央区淵野辺1-17-71
- 交通：横浜線矢部駅北口徒歩4分（案内図参照）
- 受講費：本会会員 1,000円
（受講単位数に関わらず一律1,000円）
他士会会員 4,000円
（受講単位数に関わらず一律4,000円）

5. 内容：新人教育プログラム研修会

予定時間	研修会テーマ	取得単位数
10：00-11：00	C-2 運動器疾患の理学療法	1
11：05-12：05	B-1 一次救命処置と基本処置 昼食	1
12：55-13：55	B-2 クリニカルリーズニング	1
14：00-15：00	D-2 生涯学習と理学療法の専門領域	1
15：05-16：05	E-2 コーチングとティーチング （コミュニケーションスキル含む）	1

- 申込方法：事前Web登録方式です。申込期間内に日本理学療法士協会「マイページ」から事前Web登録を行ってください。
登録は研修会テーマごとの受講登録が必要になります。**個々のテーマは独立した研修会です**ので各々の登録が必要になります。
受講登録後の自動返信メールをお手元に保管し、受講受付の際に確認できるようにご準備ください。（媒体は問いません）
自動返信メールが届かない場合は、下記の問い合わせ先までご一報くださいますようお願いいたします。
新人教育プログラム研修会では、受付の際に登録の完了が確認できなければ受講をお断りしております。

7. 申請テーマのキャンセル：

事前登録で申請したテーマ以外への変更および当日キャンセルはできかねますのでご承知お

きください。

やむを得ずキャンセルしなければならない場合は、**研修日以前は本会事務局（office@pt-kanagawa.or.jp）へ、研修会当日は専用PHS：#070-5020-9036まで必ずご連絡**ください。

- 講義資料：日本理学療法士協会HPの「マイページ」より各々の受講テーマをダウンロードしご持参下さい。会場での用意はございません。
- 定員：400名（先着順）
- 申し込み期間：
申込開始日：平成29年8月28日（月）正午～
申込終了日：平成29年9月25日（月）

※事前登録期間内に定員に達した場合には登録を締め切らせていただきます。日程に余裕をもった登録をお願いいたします。

注) 会場等の都合により当日のスケジュールが変更となる場合があります。本会HPにて最新の情報をご確認ください。

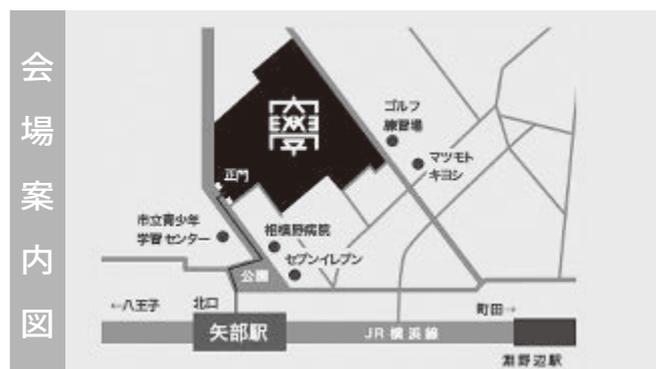
注) カードリーダーによる受講受付となります。必ず「日本理学療法士協会会員証」をご持参下さい。

注) 研修終了時に**改めて終了受付があります**。終了受付を済ませずに帰宅すると、**単位認定できない場合があります**ので注意してください。

注) 昼食は各自でご用意ください。

問合せ先：横須賀共済病院 リハビリテーション科
E-mail : reha-ykh@ykh.gr.jp
新人教育部 部長：木村 充広

公益社団法人神奈川県理学療法士会 事務局
E-Mail : office@pt-kanagawa.or.jp



新人教育プログラム



会員各位

平成29年度新人教育プログラム 研修会に関する広報内容の訂正とお詫び

本会ニュース4月号ならびに新人オリエンテーションの資料において、「新人教育プログラム学術講習会・研修会予定」の内容の一部（表中下線部）に誤りがありました。訂正し、深くお詫び申し上げます。

今年度、下記のテーマの受講を予定されている方は、事前登録の際に十分ご注意ください。よろしくお願いいたします。

	誤	正
ニュース4項 新オリ資料61項	上段表中 「C-1 神経疾患の理学療法」・・・・②	「C-1 神経疾患の理学療法」・・・・①
	上段表中 「C-2 運動器疾患の理学療法」・・・・①	「C-2 運動器疾患の理学療法」・・・・②

	誤	正
ニュース5項 新オリ資料61項	上段表中 ① 第1回新人教育プログラム研修会 (A-1 ~ 5,C-2)	① 第1回新人教育プログラム研修会 (A-1 ~ 5,C-1)
	上段表中 ② 第2回新人教育プログラム研修会 (B-1 ~ 2,C-1,D-2,E-2)	② 第2回新人教育プログラム研修会 (B-1 ~ 2,C-2,D-2,E-2)

平成29年5月

学術局 新人教育部 部長 木村 充広



月	日	内容	場所
3月	1日 (水)	第12回常任理事会	事務所
	2日 (木)	湘南東部ブロックヒヤリング	湘南藤沢徳洲会病院
	8日 (水)	地域組織対策本部会議	事務所
	12日 (日)	第34回神奈川県理学療法士学会	パシフィコ横浜
	15日 (水)	神奈川県医療専門職連合会理事会	臨床工学技士会事務所
	21日 (火)	第8回事業運営会議	事務所
	24日 (金)	県西ブロックヒヤリング	おだわら市民交流センター
	25日 (土)	ブロック情報交換会	横浜リハビリテーション専門学校
	25日 (土)	神奈川県立保健福祉大学長澤教授退官記念パーティー	新横浜プリンスホテル
	28日 (火)	神奈川県理学療法士連盟総会	労働プラザ
30日 (木)	神奈川県リハビリテーション協議会	横浜情報文化センター	
4月	5日 (水)	第1回常任理事会	事務所
	16日 (日)	新人オリエンテーション	横浜市教育会館
	18日 (火)	第1回事業運営会議	事務所
	23日 (日)	田村ゆうすけ県議会議員活動報告会	JA横浜
	24日 (月)	東京オリパラ準備委員会パラ部会	事務所
	27日 (木)	小川かつみ後援会打合せ	湘南台
5月	2日 (火)	第2回常任理事会	事務所
	7日 (日)	監査会	事務所
	7日 (日)	地域組織対策本部会議	事務所
	16日 (火)	第1回理事会	事務所
	17日 (水)	神奈川県医療専門職連合会理事会	臨床工学技士会事務所
	19日 (金)	戸塚区PT連絡協議会(仮称)	西横浜国際総合病院
	23日 (火)	神奈川県医療課地域包括ケアグループ打合せ	事務所
25日 (木)	神奈川県地域リハビリテーション三団体協議会、三士会長会議	事務所	
6月	3-4日 (土日)	(公社)日本理学療法士協会、定時総会	新橋

活動報告



産前・産後ケアセミナー (鎌倉ブロック研修会)レポート

ライフサポート部 杉山さおり 寺尾 詩子

会員ライフサポート部
活動報告 第60報
職場環境を考える

ライフサポート部では、誰もが働きやすい環境作りをテーマに活動を続けています。そんな中、目に留まった活動がありました。育休中の女性理学療法士が地域でウィメンズヘルスを広めていくために立ち上げたグループ「mama care 湘南」と、活動拠点となるブロック内での研修活動を検討している理学療法士がうまく繋がって開催できた研修会です。今回はこの様子を報告します。

この取り組みは、育休中で孤立、不安な生活を送りがちな理学療法士にとっては、興味をもって参加することができ、周囲のスタッフとつながりを持つ機会となりました。ブロック化を推進する立場としても研修が充実する、経験がありながら離職していくのを防ぐことができる、地域での継続的なネットワークが構築できるといった可能性を感じさせるものとなりました。ブロックの活動の活性化と子育て中の女性理学療法士の活動の支援が実現したこの研修をきっかけに、ライフサポート部でも、ブロック単位でのつながりに注目し支援の在り方を検討して行きたいと思えます。

■開催日：平成29年3月26日（日）

■テーマ：「医療職だからこそ知っておきたい！女性を救う！職場を救う！！産前産後ケアセミナー」

■目的と参加者：まだ日本では制度として確立されていない「産前・産後のからだのケア」を広めるためには、まず理学療法士自身がからだのケアが出来るようになることも大切なことであり、さらに産前・産後のからだの変化についての知識は、職場でも妊産婦さんのことを理解するために役立つ情報です。そこで妊娠・出産を経験する女性だけではなく、管理する立場の人や職場の人にも広く知ってもらうために、男女を問わず、またOT・STも含めたりハ職を対象にした研修会として開催されました。参加者は子育て中の女性や妊娠中の女性、パパであり管理職である男性、そして何とか妊娠・出産を経験する女性をサポートしたいという未婚の女性など、19名が参加されていました（当日キャンセルあり）。

■セミナーの内容

第1部では、「産前・産後のからだケアは、なぜ必要!？」というテーマで、私が担当させていただきました。管理職や周囲のスタッフが妊娠・出産にまつわる女性のカラダの変化について理解が出来ていない、妊娠したことによりハラスメントを受けた、体の不調を理解してもらえなかったという声がありました。このような問題は、当事者も周囲のスタッフも女性のからだの変化を知ること、出産・育児をとりまく制度を知ること、妊娠・出産を経験する女性も働き続けられる環境に近づくのではないか？という思いから、県士会での調査報告や制度紹介も含めて話しました。

第2部では、mama care 湘南のメンバーから、具体的な妊娠・出産による女性のからだの変化についてのレクチャーと、簡単な実技まで、お子さんと同室の中、皆さ

ん熱心に学ばれる姿が印象的でした。

第3部のグループディスカッションでは、「職場環境を考える」「働き方を考える」「産後のケアを考える」という3つのテーマを提示し、どの内容を話したいか事前に聴きとってグループ分けを試みました。

「働き方を考える」というテーマを選んだ参加者が多く、ディスカッションにも熱が入り、それぞれのグループで女性が働き続けるためにはどうしたらいいか？周囲はどうサポートすればいいか？真剣に話し合う様子が印象的でした。

■参加者からの声（セミナー後のアンケートより）

「産後の女性PTの働き方を考える良い機会になった」「職場全体に産前産後リハを周知してもらおう」「妊婦やママに共感して話を聞いていきたい」など、意欲的な感想が多く、また「同じような経験をした人と話せて良かった」「不安・心配事が和らいだ」というピアカウンセリングの効果を示す内容も見受けられました。

■mama care 湘南代表 安藤瑞季氏より

この度は、鎌倉ブロックの研修会として、リハ職に向けて産前・産後の女性のからだの変化についてセミナーを開催させていただいたことを、大変有難く、光栄に思

活動報告



います。今回、参加者の約半数の方がお子様連れという、非常に賑やかな講座となりました。地域の産前・産後女性に寄り添い、さらには“子供を連れて学べる場”“自分自身の経験を活かせる場”として、子育て中の理学療法士が輝けるフィールドにもなれるような活動を展開して参ります。



■ブロック長 黒水氏より

職場の管理者・理学療法士として感じたことは、妊娠中、子育て中の女性の就業については、社会的な問題でもあり、当院リハ科でも3 / 4が女性、PTも2 / 3が女性です。特に、法的なことも含め、職場管理者として把握すべきこと、理学療法士としての知識をひろめつつ、どのように働いてもらうのか、考えるべき事の多いテーマだと感じています。ぜひ、多くの方、特に男性理学療法士にも

聞いていただきたい内容です。また、ブロック長の立場としては、研修会の企画が課題だったところ、mama care 湘南の先生方が主体となって企画・開催・運営していただきましたことに、大変感謝しております。mama care 湘南の先生方が、ブロックの会員でもありますし、mama care湘南の活動への参加者が増え、地域のネットワーク強化、職場を超えた社会的活動がより進むと大変ありがたいと思います。

■さいごに

普通なら無理だと考えがちな、育休中、仕事と両立中のメンバーが、生き生きと企画・運営していく姿を目の当たりにしました。そのような状況でも、仲間が集い、職場への産前・産後の理学療法について発信する機会をつくり、今後女性の学びの場、そして一般の女性への啓発活動などの公益的な活動も担おうとしている姿は、出産・育児で一度は仕事から離れざるを得ないママPTの復帰までのサポートにもなるのではないかと感じました。ブロック内で活動することで、地域の理学療法士の顔の見えるつながりとなり、活動の継続で、地域ぐるみの実態のある活動として「働き続ける、働きやすい環境」が実現できるでは！？と期待しています。ライフサポート部としては、他の地域にもこのような活動が広がり、継続していくための支援が出来ないか？検討していきたいと考えています。

◆平成29年度復職支援実務研修のお知らせ◆

- 【目的】もう一度働きたいけど臨床から離れた不安から躊躇されている方に、現場での見学や研修を通して自信をつけてもらうことを目的とした研修です。
- 【対象者】離職中の神奈川県理学療法士会会員（離職の理由は不問、復職先が決まっている方は対象外）
- 【研修先】希望の地域、職域（回復期、訪問リハなど）を元に相談させていただきます
※研修先として確約いただいている施設はホームページに掲載しています
掲載されている施設以外にも交渉していく予定ですので、お気軽にご相談ください
- 【期 日】5時間×1～5日間分（連続5日間でもOK。期日や研修の方法は相談して決めます）
- 【参加費】1日につき1000円 【申込締め切り】平成30年2月28日

◆平成29年度託児室付講習会のお知らせ◆

今年度も生涯学習部とライフサポート部で企画した下記の講習会に託児室を設置します。研修会の詳しい内容・申込み方法は、ホームページでご確認下さい。

- 9月 2日（土） 神経理学療法領域講習会（県立保健福祉大学）
- 9月10日（日） 働き続けるためにコミュニケーションを見直そう（ウィリング横浜）
- 10月 1日（日） 股関節の理学療法（横浜リハビリテーション専門学校）
- 10月 7日（土） 心血管疾患のリハビリテーション（県立保健福祉大学）
- 12月10日（日） 小児領域講習会（国際医療福祉大学；サテライト会場の設置）

【問い合わせ先】下記までメールでお願いします。詳しくは県士会ホームページをご覧ください
lifesupport@pt-kanagawa.or.jp（ライフサポート部 寺尾）

学会情報



第35回 神奈川県理学療法士学会のプログラムと準備の進捗状況

——今年度は川崎北部ブロックの担当です——

学会テーマ「神奈川で育む理学療法士モデル」

地域包括ケアシステム構築の推進、平成30年度の医療報酬・介護報酬同時改定など、社会福祉を取り巻く環境は大きく変化しています。

今回の学会テーマは「神奈川で育む理学療法士モデル」です。理学療法士に求められる役割が広がる中、公益社団法人神奈川県理学療法士会員数は5000人を超えようとしています。しかし、その実は、若い理学療法士が多数を占める大きな組織となっています。

今回の学会では、理学療法士が今後も社会に必要とされる職種であり続けるため、若い理学療法士のモデルとなる先輩理学療法士の活動報告を中心として、改めて人材育成のあり方や理学療法士の専門性について、皆で考え直してみたいと思います。

【開催日時】

平成30年3月25日（日）

【開催場所】

パシフィコ横浜 3階

【プログラム】

テーマに合わせて以下の企画を予定しています。

口述発表・ポスター発表・教育講演・シンポジウム・県民公開講座・県士会活動報告

※詳細は現在調整中です。

※口述発表、ポスター発表はどんな分野の演題でも受け付けます。

日々の業務の中で課題に感じていることを整理し解決していく場として、また知識の共有の場としてご活用ください。

【演題募集期間】

平成29年8月1日～平成29年9月30日まで

【学会ホームページ】

随時情報を更新中です。県士会ホームページからご覧ください。

●託児所は今年度も設置される予定です

学会会場の近隣でアクセスしやすく、専門のスタッフが対応してくれます。小さいお子様のいらっしゃる皆様、ぜひご活用下さい。

●平成29年度準備委員会メンバー

[学会長]

大森 豊（訪問看護リハビリテーションネットワーク）

[副学会長・準備委員長]

新井 健司（訪問看護リハビリテーションネットワーク）

[財務係]

池田 雅名（訪問看護リハビリテーションネットワーク）

[運営係]

木下 尚久（新百合ヶ丘介護老人保健施設つくしの里）

藤田 博史（訪問看護ステーションタウンナース）

古川 広明（新百合ヶ丘総合病院）

松本 拓（新百合ヶ丘総合病院）

岩川めぐみ（新百合ヶ丘総合病院）

[学術係]

森川 紀宏（麻生リハビリテーション病院）

小泉 周也（横浜総合病院）

[IT係]

佐藤 塁（新百合ヶ丘介護老人保健施設つくしの里）

[総務係]

小磯さおり（川崎市北部リハビリテーションセンター）

池谷 充弘（れいんぼう川崎）

山岸 保則（川崎市中部リハビリテーションセンター）



研修会・講習会

●県士会主催

平成29年度 運動器理学療法領域講習会のお知らせ

(公社) 神奈川県理学療法士会生涯学習部

テーマ：股関節疾患の理学療法

～変形性股関節症の形態評価・運動療法と大腿骨頸部骨折の背景を理解する～

内容：①股関節の形態評価を股関節のレントゲン画像を根拠として分析できるように、そして臨床での姿勢・動作分析につなげられるように。
②人工股関節置換術の知識と近年の術後早期プログラムに理学療法士がどうかかわるか？
③脆弱性骨折の代表疾患である、大腿骨頸部骨折の背景にある骨粗鬆症の治療と転倒予防、ドミノ骨折の予防に関して理学療法士の知っておくべき知識とやるべきこと。

日時：同じテーマで日時・会場を変えて2回開催いたします。お申し込みの際は、ご注意ください。

1回目：終了

2回目：平成29年10月1日(日)13:00～16:00

(受付開始：12:30)

会場：2回目：横浜リハビリテーション専門学校(最寄駅：JR「東戸塚」駅)

講師：永井 聡 先生(広瀬整形外科リウマチ科)

受講料：本会会員2,000円、他都道府県士会会員5,000円
受講料は事前に振込みをするか、楽天カードでの引き落としとなります。

振込みの場合は手数料をご負担ください。入金確認ができましたら、受講登録が完了します。入金の確認が出来なかった場合はキャンセル扱いとさせていただきます。キャンセルについては講習会当日まで可能ですが、入金後の受講費の返還はされませんのでご了承ください。

申込方法：日本理学療法士協会「マイページ」から、事前Web登録をお願いします。神奈川県理学療法士会ホームページの[講習会・研修会情報]をご参照ください。

申込受付期間：1回目：終了

2回目：平成29年8月1日(火)～平成29年9月11日(月)
(現金振込の場合)

平成29年9月21日(木)(楽天カードの場合)

定員：各回200名(予定)

(先着順。定員に達した時点で締め切りとなります。)

対象：理学療法士

単位認定：履修ポイントについては現在、詳細を検討中なので、判明次第、本会ホームページにアップしていきます。最新情報は、本会ホームページで確認してください。

お問合せ先：(公社)神奈川県理学療法士会 事務局

E-mail：office@pt-kanagawa.or.jp

お問合せはメールでお願いします。

平成29年度 基礎理学療法領域講習会のお知らせ

(公社) 神奈川県理学療法士会生涯学習部

テーマ：姿勢・運動制御の基礎

内容：私達が姿勢を安定させたり意図した運動を遂行したりできる背景には、筋骨格系の構造や機能、神経系の機能、感覚機能、認知機能など、様々な基本的な能力が関わっています。今回の講習会では、ヒトの姿勢および運動制御を理解することをメインテーマとして、これらの基本的な機能が姿勢・運動制御にどのように関わっているかを運動学習や運動イメージなどの知見と合わせて改めて理解したいと思います。

また、臨床現場において姿勢や歩行の安定性を得るために多く用いられている「杖」の使用について、その影響(利点・欠点)をご紹介したいと思います。

日時：同じテーマで日時・会場を変えて2回開催いたします。お申し込みの際は、ご注意ください。

1回目：終了

2回目：平成29年11月11日(土)9:40～12:40

(受付開始：9:20)

会場：2回目：横浜市水道会館(最寄駅：相鉄線「天王町」駅)

講師：渡邊 観世子 先生(国際医療福祉大学)

受講料：本会会員2,000円、他都道府県士会会員5,000円
受講料は事前に振込みをするか、楽天カードでの引き落としとなります。

振込みの場合は手数料をご負担ください。入金確認ができましたら、受講登録が完了します。入金の確認が出来なかった場合はキャンセル扱いとさせていただきます。キャンセルについては講習会当日まで可能ですが、入金後の受講費の返還はされませんのでご了承ください。

申込方法：日本理学療法士協会「マイページ」から、事前Web登録をお願いします。神奈川県理学療法士会ホームページの[講習会・研修会情報]をご参照ください。

申込受付期間：1回目：終了

2回目：平成29年9月11日(月)～平成29年10月22日(日)
(現金振込の場合)

平成29年11月1日(水)(楽天カードの場合)

定員：各回120名(予定)

(先着順。定員に達した時点で締め切りとなります。)

対象：理学療法士

単位認定：履修ポイントについては現在、詳細を検討中なので、判明次第、本会ホームページにアップしていきます。最新情報は、本会ホームページで確認してください。

お問合せ先：(公社)神奈川県理学療法士会 事務局

E-mail：office@pt-kanagawa.or.jp

お問合せはメールでお願いします。



平成29年度 内部障害理学療法領域講習会のお知らせ

(公社) 神奈川県理学療法士会生涯学習部

- テーマ：**心血管疾患のリハビリテーション
～基本的な知識の整理から最新のトピックスまで～
- 内容：**本講習会では、普段、心臓リハに携わっていない療法士の方々も理解しやすいよう、重要な心臓の解剖や生理学の知識に言及するとともに、ベッドサイドでのアセスメントや運動療法、最近のトピックスについてもお話ししたい。
- 日時：**同じテーマで日時・会場を変えて2回開催いたします。
お申し込みの際は、ご注意ください。
1回目：終了
2回目：平成29年10月7日(土)10:00～13:00
(受付開始：9:30)
- 会場：**2回目：神奈川県立保健福祉大学 階段教室
(最寄駅：京浜急行「県立大学」駅)
- 講師：**神谷 健太郎 先生(北里大学 医療衛生学部)
- 受講料：**本会会員2,000円、他都道府県士会員5,000円
受講料は事前に振込みをするか、楽天カードでの引き落としとなります。振込みの場合は手数料をご負担ください。入金確認ができましたら、受講登録が完了します。入金の確認が出来なかった場合はキャンセル扱いとさせていただきます。
- キャンセルについては講習会当日まで可能ですが、入金後の受講費の返還はされませんのでご了承ください。
- 申込方法：**日本理学療法士協会「マイページ」から、事前Web登録をお願いします。
神奈川県理学療法士会ホームページの[講習会・研修会情報]をご参照ください。
- 申込受付期間：**1回目：終了
2回目：平成29年8月7日(月)～平成29年9月17日(日)
(現金振込の場合)
平成29年9月27日(水)(楽天カードの場合)
- 定員：**各回200名(予定)
(先着順。定員に達した時点で締め切りとなります。)
- 対象：**理学療法士
- 単位認定：**履修ポイントについては現在、詳細を検討中なので、判明次第、本会ホームページにアップしていきます。最新情報は、本会ホームページで確認してください。
- お問合せ先：**(公社) 神奈川県理学療法士会 事務局
E-mail：office@pt-kanagawa.or.jp
お問合せはメールでお願いします。

平成29年度 神経理学療法領域講習会のお知らせ

(公社) 神奈川県理学療法士会生涯学習部

- テーマ：**運動学・運動力学的視点からみた、脳卒中片麻痺の理学療法の再考
- 内容：**近年の脳科学を中心とした神経科学の進歩により、脳卒中患者に対する治療展開の考え方は大きく変わってきているように感じます。一方で変わらないことは、理学療法士は多くの場合が身体外部からの刺激を介したアプローチをするということです。臨床では同じ環境で同じ課題を行っていても、ちょっとしたアライメントや姿勢・筋緊張の違いで、患者の反応が全然違うということをよく経験します。これは、アライメントや姿勢が違ふことによって、患者に入る刺激の意味が変わることではないでしょうか？最新の知見を理学療法に活かすためには、「セラピストの関わりが患者にとってどのような刺激になっているのか」という側面の理解を深めることも重要です。本講習会では、そのための有用なツールの一つである運動学・運動力学という視点から、脳卒中片麻痺の運動療法を考えていきたいと思えます。
- 日時：**同じテーマで日時・会場を変えて2回開催いたします。
お申し込みの際は、ご注意ください。
1回目：平成29年9月2日(土)13:00～16:00(受付開始：12:30)
2回目：平成29年11月25日(土)13:40～16:40(受付開始：13:20)
- 会場：**1回目：神奈川県立保健福祉大学 階段教室(最寄駅：京浜急行「県立大学」駅)
2回目：横浜ビジネスパーク 大会議室(最寄駅：相鉄線「天王町」駅)
- 講師：**溝部 朋文 先生(横浜市立脳卒中・神経脊椎センター)
- 受講料：**本会会員2,000円、他都道府県士会員5,000円
受講料は事前に振込みをするか、楽天カードでの引き落としとなります。振込みの場合は手数料をご負担ください。入金確認ができましたら、受講登録が完了します。入金の確認が出来なかった場合はキャンセル扱いとさせていただきます。キャンセルについては講習会当日まで可能ですが、入金後の受講費の返還はされませんのでご了承ください。
- 申込方法：**日本理学療法士協会「マイページ」から、事前Web登録をお願いします。
神奈川県理学療法士会ホームページの[講習会・研修会情報]をご参照ください。
- 申込受付期間：**1回目：平成29年7月3日(月)～平成29年8月13日(日)(現金振込の場合)
平成29年8月23日(水)(楽天カードの場合)
2回目：平成29年9月25日(月)～平成29年11月5日(日)(現金振込の場合)
平成29年11月15日(水)(楽天カードの場合)
- 定員：**1回目：200名
2回目：180名(先着順。定員に達した時点で締め切りとなります。)
- 対象：**理学療法士
- 単位認定：**履修ポイントについては現在、詳細を検討中なので、判明次第、本会ホームページにアップしていきます。最新情報は、本会ホームページで確認してください。
- お問合せ先：**(公社) 神奈川県理学療法士会 事務局
E-mail：office@pt-kanagawa.or.jp
お問合せはメールでお願いします。

研修会・講習会



平成29年度 発達障害理学療法領域講習会のお知らせ (公社)神奈川県理学療法士会生涯学習部

テーマ: 小児理学療法入門
～脳性まひ児に対する理学療法を考える～

内容: ①発達の評価・解釈について具体的方法を知る。
②脳性まひの定義・分類(タイプ、麻痺の分布、重症度)から治療方針を考える。
③成人脳卒中患者と比較して脳性麻痺児の運動障害・運動学習のあり方の違いを理学療法プログラムに生かす。
④合併症として発達障害(自閉症スペクトラム、ADHDなど)を持っている脳性麻痺児の臨床について知る。

日時: 同じテーマで日時・会場を変えて2回開催いたします。
お申し込みの際は、ご注意ください。
1回目: 平成29年9月16日(土)
13:40～16:40(受付開始: 13:20)
2回目: 平成29年12月10日(日)
13:40～16:40(受付開始: 13:20)

会場: 1回目: 横浜市東部地域療育センター
(最寄駅: JR「東神奈川」、京浜急行「仲木戸駅」)
2回目: 国際医療福祉大学(最寄駅: JR「小田原」駅)

講師: 萩原 聡 先生(横浜市東部地域療育センター)

受講料: 本会会員2,000円、他都道府県士会員5,000円
受講料は事前に振込みをするか、楽天カードでの引き落としとなります。振込みの場合は手数料をご負担ください。

入金確認ができましたら、受講登録が完了します。入金確認が出来なかった場合はキャンセル扱いとさせていただきます。キャンセルについては講習会当日まで可能ですが、入金後の受講費の返還はされませんのでご了承ください。

申込方法: 日本理学療法士協会「マイページ」から、事前Web登録をお願いします。
神奈川県理学療法士会ホームページの[講習会・研修会情報]をご参照ください。

申込受付期間: 1回目: 平成29年7月17日(月)～平成29年8月27日(日)
(現金振込の場合)
平成29年9月6日(水)(楽天カードの場合)
2回目: 平成29年10月10日(火)～平成29年11月20日(月)
(現金振込の場合)
平成29年11月30日(木)(楽天カードの場合)

定員: 各40名(予定)
(先着順。定員に達した時点で締め切りとなります。)

対象: 理学療法士

単位認定: 履修ポイントについては現在、詳細を検討中なので、判明次第、本会ホームページにアップしていきます。最新情報は、本会ホームページで確認してください。

お問合せ先: (公社)神奈川県理学療法士会 事務局
E-mail: office@pt-kanagawa.or.jp
お問合せはメールでお願いします。

●他団体

第2回神奈川訪問リハビリテーション学術集会

テーマ: ～とことん地域密着!! 100%県民還元～

内容: 訪問リハビリテーションの教育機会は徐々に増加しており、日ごろの成果を発表する場を設けることで更なる訪問リハビリテーションの興味・関心を高め、県民に対するサービスの質の向上を図る目的で開催いたします。

開催日時: 2018年1月21日(日)
10:00～16:00(開場9:30～)

会場: 横浜市社会福祉センター 4Fホール

定員: 300名

受講料: ≪事前参加登録≫
2017年9月1日(金)～2017年12月31日(日)
神奈川県理学療法士会、神奈川県作業療法士会、

神奈川県言語聴覚士会 会員 3,000円
会員外 6,000円
≪当日参加登録≫
上記会員 3,000円 会員外 6,000円

演題登録方法: 演題・抄録募集は、インターネットを利用したオンライン登録のみとなります。募集期間になりましたら、本ページから演題登録フォームをダウンロードし、必須事項を記載の上、メールにて送信してください。

演題募集期間: 2017年5月1日(月)
～2017年6月30日(金)

主催: 神奈川県地域リハ三団体協議会

お問合せ先: kzaitakureha@yahoo.ne.jp



information



日本理学療法士協会会員証の運用について

会員の皆様方のお手元には「日本理学療法士協会 会員証」が届いていると思います。



今後、神奈川県理学療法士会や日本理学療法士協会の主催事業の参加受付の際に必ず必要になります。携帯する様にお願いします。

紛失・破損等による再発行は、有料（500円税別）となりますので、ご注意ください。

*再発行の申請については、日本理学療法士協会のホームページをご覧ください。

神奈川県理学療法士会や日本理学療法士協会の主催事業

の申込をする際には、日本理学療法士協会ホームページの「マイページ」からの申込になります。

「マイページ」にログインするには、ID・パスワードが必ず必要となります。

*「ID・パスワード再発行」は「マイページ」（「ログインできない方は「こちら」をクリック）から再発行申請手続きを行って下さい。

【注意事項】

- ・再発行申請には個人のメールアドレスが必須となります。
- ・再発行申請後に仮受付メールが送信されます。仮受付メールに記載されているURLリンクを開いて、申請を完了して下さい。
- ・メール受信拒否設定されている方は『@ml.japanpt.or.jp』の受信を許可して下さい。

（公社）神奈川県理学療法士会
事務局長 相川 浩一

楽天カードへの手続きはお済みですか？

☆協会指定年会費決済クレジットカードが楽天へ変わりました

☆楽天カードの主な特徴と機能

- 「楽天カード」はカード申し込みがネット上からでき、永年年会費無料。
- 会費（初年度除く）の自動引落しが可能です。
- 書籍購入（一部割引）等が可能となります。

*詳細については、日本理学療法士協会ホームページをご覧ください。

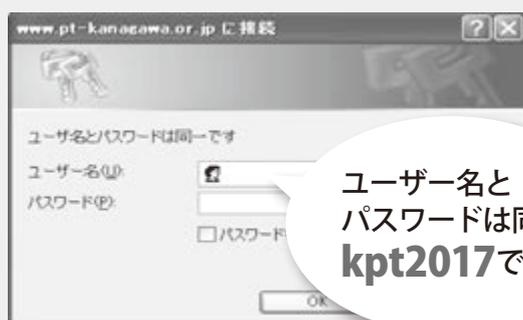
～申し込み方法～

①楽天カードへの新規申し込みを日本理学療法士協会ホームページの「[会員専用ページ](#)」より申し込み下さい。

*楽天カードを既にお持ちの方は、所定の手続きをしますとお手持ちのカードが決済カードとして利用可能です。日本理学療法士協会ホームページより「会員専用ページ」にてご確認ください、手続きを行って下さい。

（公社）神奈川県理学療法士会
事務局長 相川 浩一

アクセス認証のパスワードが変更になります！



2017年7月15日からパスワードが変更します

（8月15日までは旧パスワード kpt2016 でも閲覧可能）

本会ホームページの会員ページの（※アクセス）認証ありと表示のあるサイトの閲覧時にはユーザー名とパスワードが必要です

パスワードは1年毎に変更になります
ご不明点は、トップページの「お問い合わせ」からお寄せ下さい

担当：ウェブサイト管理部

編集後記

人にはそれぞれ気分転換のための方法があると思います。私のリラックスのための方法の一つは花を見ること。特にラベンダーやローズマリー、タイムのようなミツバチやハナバチが多く集まる花が好きで、そうした花を見ていると自然の美しさを実感します。

そしてある意味で花を眺めること以上に好きなのが、ミツバチやハナバチが花に飛んできている様子を眺めることです。特に少し大きなハナバチが花に飛んできて、その重みで花が大きく揺れているところを見るととても和みます。

ハチたちは黙々と一生懸命に仕事をしています。そして自分たちの家族だけでなく、地域の生態系の維持や人間の食糧増産にも大きく貢献しています。例えばミツバチがいなかったら、たくさんの農産物の生育に影響を与えるといったことを目にしたような記憶があります。ハチたちは自身の働きによって、地域の生態系を含めた多くのことに良い影響を与えています。

理学療法士として、もっと言えば一人の社会人として、ハチたちのような働きは素晴らしいと思います。自らの働きによって周囲の様々な物事に良い影響が及ぶような、そんな仕事ができるようになったらいいなと思います。

(金子)

次号の原稿締め切りは平成29年**9月6日**です。
国際医療福祉大学小田原保健医療学部 (ニュース編集部宛)
news-hensyubu@pt-kanagawa.or.jp
〈原稿は添付ファイルでお願いいたします〉

※原稿受取確認を希望する場合は開封確認機能をご利用ください。円滑な編集作業へのご理解とご協力よろしくお願いいたします。

◆ニュース編集部員◆

担当理事：坪内 敬典 (茅ヶ崎リハビリテーション専門学校)
部長：今井 祐子 (国際医療福祉大学 小田原保健医療学部)
部員：金子 達也 (国際医療福祉大学 小田原保健医療学部)
鈴木 啓介 (国際医療福祉大学 小田原保健医療学部)



あなたの生活をサポートします



(有)木村義肢工作研究所
横浜市栄区安間三丁目40番5号 TEL045-892-5424 FAX045-894-2560
<http://www.kimura-gishi.co.jp/>